

Document ID: 113435

Updated: 2012 年 2 月 13 日

 [PDF のダウンロード](#)

 [印刷](#)

[\[+\] フィードバック](#)

関連製品

- [Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント](#)
- [Cisco 5500 シリーズ ワイヤレス コントローラ](#)
- [Cisco Aironet 1260 シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1250 シリーズ アクセス ポイント](#)
- [Cisco Aironet 1140 シリーズ](#)

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Catalyst 6500 の設定](#)

[Microflow ポリシング 設定](#)

[帯域幅 ポリシング ポリシーの調節](#)

[帯域幅 ポリシングからの Whitelisting リソース](#)

[IPv6 Microflow ポリシング](#)

[機器ベース \(2500、4400、5500 \) コントローラ設定](#)

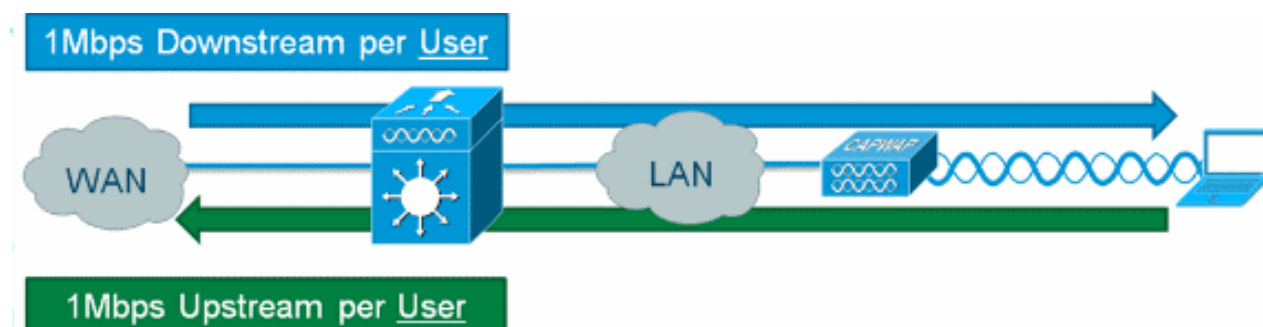
[モジュールベースの \(WiSM、WiSM2 \) コントローラ設定](#)

[ソリューション 確認](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

概要



Cisco Wireless LAN Controller でワイヤレス ユーザにダウンストリームのユーザごとのレート制限を提供することは可能ですが、IOS マイクロフロー ポリシングをソリューションに追加すると、アップストリームおよびダウンストリームの両方向により細かくレート制限が可能です。ユーザごとの比率制限を設定するための動機づけは帯域幅「hog」保護からカスタマーネットワークアクセスのための段になった帯域幅モデルを、場合によっては設定すること、です要件として帯域幅 ポリシングから免除されている whitelist 特定のリソース及び。現在の世代別 IPv4 トラフィックの停止に加えて、ソリューションはユーザごとの IPv6 比率制限することができます。これは投資保護を提供します。

[前提条件](#)

[要件](#)

Microflow ポリシングはスーパーバイザ 720 またはそれ以降の使用を必要とします Cisco IOS® ソフトウェア リリース 12.2(14)SX または それ 以降のバージョンを実行する。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- ワイヤレス LAN コントローラ
- アクセス ポイント (AP)
- Cisco Catalyst Supervisor 720 またはそれ以降

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[Catalyst 6500 の設定](#)

[Microflow ポリシング 設定](#)

次の手順を実行します。

1. Microflow ポリシングを利用することは最初にトラフィックを識別するようにスロットリング ポリシーを適用するために Access Control List (ACL) が作成されることを必要とします。注この設定例は無線クライアントのために 192.168.30.x/24 サブネットを使用します。
2. 前の ACL で一致するために class-map を作成して下さい。
3. policy-map を作成することはトラフィックに適用する個別の操作に以前に作成された ACL および class-map をリンクします。この場合トラフィックは両方向の 1Mbps に停止されています。ソース フロー マスクはアップストリーム 方向 (AP へのクライアント) で使用され、デスティネーションフロー マスクはダウンストリーム 方向 (クライアントへの AP) で使用されます。

Microflow ポリシングの設定に関する詳細については、[Cisco Catalyst 6500 で制限するユーザベース 比率](#)を参照して下さい。

[帯域幅 ポリシング ポリシーの調節](#)

policy-map 内のポリシー文は実際の帯域幅 (ビット) です設定されるおよびバースト サイズ (バイトで設定される) パラメータは設定されます。

バースト サイズのためのよい経験に基づく方法は次のとおりです:

例 :

この回線利用率 1Mbps (ビット) の比率:

この回線利用率 5Mbps (ビット) の比率:

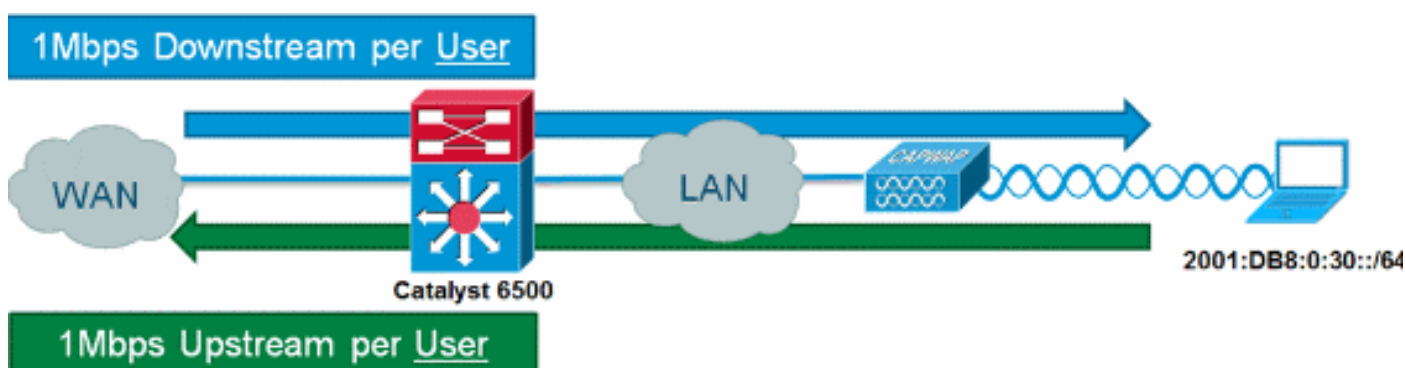
帯域幅 ポリシングからの Whitelisting リソース

場合によっては、ある特定のネットワークリソースは Windows アップデート サーバのような帯域幅 ポリシングから免除されているまたは治療アプライアンスをポーズをとらせる必要があります。ホストに加えて、whitelisting も帯域幅 ポリシングからのサブネット全体を免除するのに使用することができます。

例 :

この例はあらゆる帯域幅制限から 192.168.30.0/24 ネットワークと通信するときホスト 192.168.20.22 を除外します。

IPv6 Microflow ポリシング

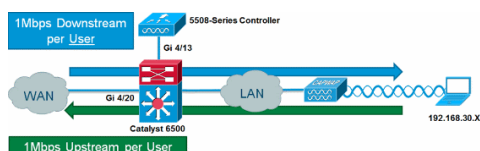


次の手順を実行します。

1. 絞られるべき IPv6 トラフィックを識別するために Catalyst 6500 に別のアクセス リストを追加して下さい。
2. IPv6 ACL を含むために class-map を修正して下さい。

機器ベース (2500、4400、5500) コントローラ設定

Microflow ポリシングに、5508 シリーズのような機器ベース コントローラを与えるために、設定は単純化しています。コントローラ インターフェイスは Catalyst 6500 サービス ポリシーはコントローラ インターフェイスに適用されるが、他のどの VLAN へもの設定された類似したです。

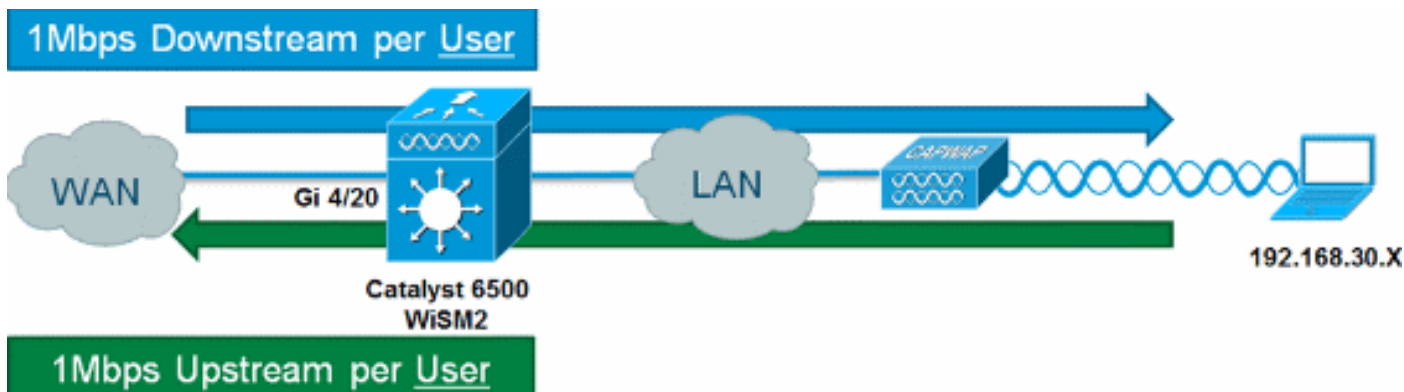


次の手順を実行します。

1. コントローラから着信ポートのポリシングするワイヤレス 適用して下さい。
2. アップリンク LAN/WAN ポートのポリシー ワイヤレス 適用して下さい。

モジュールベースの (WiSM、WiSM2) コントローラ設定

ワイヤレスサービス Module2 (WiSM2) を用いる Catalyst 6500 の Microflow ポリシングを活用するために、設定は VLAN ベース Quality of Service (QoS) を使用するために調整する必要があります。これは Microflow ポリシング ポリシーがポート インターフェイスに直接 (たとえば、Gi1/0/1) 適用されないが意味しましたり、VLAN インターフェイスでことを適用されます。



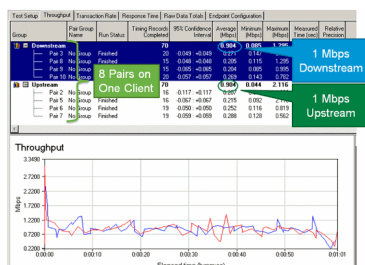
次の手順を実行します。

1. VLAN ベース QoS のための WiSM を設定して下さい:
2. クライアント VLAN SVI のポリシー ワイヤレス 適用して下さい:
3. アップリンク LAN/WAN ポートのポリシー ワイヤレス 適用して下さい。

ソリューション 確認

ユーザごとの比率制限の主要な必要条件の 1 つはから来る特定のユーザにすべてのフローを予定されて制限する機能であり。Microflow ポリシング ソリューションがこの要件を満足させることを確認するために、IxChariot が特定のユーザ向けの 4 同時ダウンロード セッションおよび 4 同時アップロード セッションを模倣するのに使用されています。これは大きい添付ファイルによって電子メールを送信している間先祖などを視聴している誰かを FTP セッションを起動させ、Web を参照し、ビデオ ストリーム表すことができます

停止されたトラフィックを使用してリンクの速度を測定するためにこのテストで IxChariot は TCP トラフィックを使用して「Throughput.scr」スクリプトで設定されます。Microflow ポリシング ソリューションはユーザ向けの 1Mbps ダウンストリームおよび 1Mbps アップストリームの合計にすべてのストリームを絞れます。さらに、ストリームすべては利用可能な 帯域幅の大体 25% を使用します (たとえば、ストリーム X 4 ごとの 250kbps = 1Mbps) 。



注Microflow ポリシング治安活動がレイヤ3 に発生するので、TCPトラフィック スループットの
ための最終結果はプロトコル オーバーヘッドのために設定速度より小さいできます。

[関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

このドキュメントは有用でしたか。 [はい いいえ](#)

フィードバックいただき、ありがとうございました。

[サポート ケースのオープン](#) ([シスコ サービス契約ts generic='1' nval='P%1,2%%'が必要で
す](#))。

Cisco サポート コミュニティ - 特集対話

[Cisco サポート コミュニティ](#)では、フォーラムに参加して情報交換することができます。

このドキュメントで使用されている表記法の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』
を参照してください。

Updated: 2012 年 2 月 13 日

Document ID: 113435